

事 務 連 絡

2 0 2 2 . 0 3 . 0 4

会 員 各 位

会 長 高 濱 洋 嘉

不審な電子メールについて

日本水先人会連合会より、同会の名前を騙った電子メールに対する注意喚起がありましたので、別添の通りお知らせします。

また、当会事務局においても、会員及び事務局員名、船舶代理店担当者名を騙った電子メールの受信が確認されています。

不審なメールの特徴等を下記の通りお知らせしますので、会員各位においても内容に心当たりがないメールを受信された際は、添付ファイルを開かずに削除していただきますよう、お願い致します。

なお、事務局よりメール送信を行っている発刊文書について、今後PDFファイルの添付を取り止め、発刊文書の掲載をお知らせしますので、詳細は会員用ホームページにて確認をお願いします。

記

1. 不審なメールの特徴について

(1) 不審なメールには、必ずWord及びExcel、zipファイル等が添付されており、添付ファイルを開くことでウイルス感染が生じます。

会員周知文書についてはPDFファイルで送付しており、今のところPDFファイルが添付された不審なメールは確認されておきませんが、PDFファイルを装ってWordやExcelファイルを開かせる種類も存在するとのことですので、ご注意ください。

(2) 差出人名は当会関係者の名前(日本語)となっているが、メールアドレスが本人のものではない。

(3) メール本文は英語表記のものがほとんどだが、中には日本語で添付ファイルの開示を依頼する文面も存在する。

以 上

保存期限：1年

【添付資料】

- ・電子メール受信時の注意について(日本水先人会連合会発出)

事務連絡
令和4年3月4日

水先人会 御中

日本水先人会連合会
事務局

電子メール受信時の注意について
ー日本水先人会連合会の名前を騙った電子メールについてー

先般、標記について注意喚起しましたが、複数の水先人会から、連合会の送信名で受信したメールで、件名に水業第〇号、水総第〇号、あるいは事務連絡の件名を付した不審なメールが届いたとの連絡を受けました。

連合会からのメールは、jfpa@pilot.or.jp（代表メールアドレス）あるいは名前（役職員名（例：imada））@pilot.or.jpのメールアドレスから送信となりますので、件名に水業第〇号、水総第〇号、あるいは事務連絡の件名を付してあっても、同メールアドレス以外からのメールについては削除され、今後も、「内容に心当たりがない」、「怪しい」、「業務に関係がない」などのメールを受信された場合も削除していただきますよう、よろしくお願い致します。

以上